

# 平成28年度 第7回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成28年9月27日(火)  
開会 午後2時  
閉会 午後2時42分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 委 員 長 武 井 勝 彦  
委員長職務代理者 佐々木 浩 二  
委 員 森 田 惠 子  
委 員 會 田 直 子  
教 育 長 國 本 與 一
- 4 出席職員 教 育 次 長 大 竹 明 男  
教 育 総 務 課 長 榊 原 孝  
学 校 教 育 課 長 岡 清 志  
学 校 給 食 中 心 所 長 宇 野 木 慶 之  
生 涯 学 習 課 長 荒 居 富 男  
図 書 館 長 根 本 優
- 6 事務局職員 教育総務課課長補佐 中 津 義 孝

平成28年10月26日

署 名 人

署 名 人

会議録作成人

## 1 委員長開会宣言

委員長 平成28年度第7回富里市教育委員会定例会議を開会する。

## 2 前回会議録の承認

平成28年度第6回定例会議会議録承認

(署名人：武井委員，國本教育長)

## 3 教育長報告

それでは出席行事等について報告する。

- ・ 8月24日，北総教育事務所と年度末人事異動についての打合せを行った。
- ・ 9月1日に9月議会が開会し，30日に閉会する予定である。
- ・ 9月8日，議会の全員協議会において，洗心小学校統廃合対策協議会との会議内容を報告した。
- ・ 9月10日，市内3中学校の体育祭に出席し，無事に終了した。
- ・ 9月13日，文教厚生常任委員会が開かれ，向台認定こども園等の現地調査が実施された。
- ・ 9月16日，決算審査特別委員会が開かれた。
- ・ 9月17日，富里小学校，浩養小学校・浩養幼稚園の運動会に出席した。
- ・ 9月23日，教育支援委員会が開かれ，特別支援学級在籍者について審議した。
- ・ 9月24日に予定されていた洗心小学校の運動会は翌日に順延となったが，当日は，天候の心配をすることがなく競技が行われ，無事に終了した。

今後の予定は，10月3日に教育委員会臨時会議が開かれる。10日はスポーツ健康フェスタ，12日は第50回特別支援教育振興大会，18日は小中学校音楽祭，21日は幼児教育関係の千葉県PTA研究協議会が開かれる。委員の皆さまには御出席くださるようお願いする。

## 4 教育委員報告

委員 9月10日，富里北中学校の体育祭に出席した。生徒数は少なくなっているが，昨年よりも応援や競技に迫力があり，盛り上がっているように感じた。応援団の生徒は一生懸命に応援し，他の生徒もその応援によく応えていたと思う。赤・白・青組の団長がリーダーシップを発揮して各組をまとめている姿は素晴らしいものがあつた。選手誘導を行っている先生方と生徒のやり取りを見て，とても良い人間関係づくりがされていると感じた。地域の方は，この体育祭を地域の行事と捉えているようで，朝からお昼を過ぎ，最後までずっと応援をされていた。また，生

徒が地域の方に声をかける姿が見られ、とても良い雰囲気です。体育祭が実施された。

委員 9月10日、富里中学校の体育祭に出席した。富里中学校は、創立70周年ということでスローガンは「70年の歴史に刻む両軍の戦い」であった。実行委員長や応援団長の言葉、選手宣誓、応援団のエール交換など、体育祭にかける熱い思いが伝わってきた。競技が始まると、どの競技にも一生懸命で、闘志のぶつかりあい、団結力の強さに感動した。どんなに競技で激しくぶつかりあっても競技が終わると、両方ともありがとうございました、と挨拶があり、気持ちの良いものであった。

日頃の先生方の指導と良好な人間関係があってこそ、こうした姿に繋がる素晴らしい体育祭であった。

9月17日、富里小学校の運動会に出席した。赤・白・青組の対抗で1年生から6年生までの児童が、気持ちを一つにして応援する姿や最後までベストを尽くして競技する姿にたくさんの拍手と声援が贈られた。

障害物競走では、どの学年でも楽しめるようなアイデアが盛り込まれ、会場の笑いを誘った。先生方や児童のきびきびとした働きにより、進行がスムーズであった。また、プログラムの中に休憩時間が設けられるなど健康面への配慮があり、そのようなメリハリが最後まで一杯応援し、競技することに繋がっていると思った。閉会式の一場面では、各組の団長の話があり、小学生ではあるがとてもしっかりした話であった。涙で声を詰まらせる児童もおり、精一杯、頑張ったことへの満足感、充実感を感じられた素晴らしい運動会であった。

委員 9月10日、富里南中学校の体育祭に出席した。南中学校では、欠席者がなく全員参加の体育祭であった。中学生の迫力のある応援合戦から始まり、各学年の100メートル走では、一人として力を抜くことなく全力で走る姿が印象に残った。また、恒例のむかで競争では、勝って涙を流す生徒、負けて悔やし涙を流す生徒がたくさん見受けられた。体育祭のスローガン「偉大なる歴史に伝説を刻め、南中生徒熱くなれよ」のとおり、全ての生徒が熱くなって全力を注ぐ姿を見た。たいへん良い体育祭であった。

委員長 9月17日、浩養小学校・浩養幼稚園合同運動会に出席した。

十倉厚生園、敬老会、消防団など地域の方が参加され、和やかで温かみのある運動会が行われた。

出席が遅れ、組体操の演技を見ることができなかったが、見学されていた方に伺うと、派手さはないが素晴らしい内容であったとのことであった。スマートフォンで撮影した映像を見せていただいたが、大変良い演技であった。先生方は、この組体操を実施するに当たり、夏休みに外部講師を招き、職員全体で研修会を開いたとのことであった。児童の実態を踏まえて、満足感、達成感を持てるように努力されたとのことである。市によっては、全校で組体操を中止とするところもあると聞いているが、このように工夫して実施されることで全く問題はないと思った。

また、他の学区と違い、関わる区長全員が出席されており、その中の方からは、一クラス何人ぐらいであったら教育に影響がでるのかという質問を受けたり、全校生徒による大玉運びの際には、浩養小（の規模）であるので、このような競技ができるなど、良いところをアピールされる方もおり、真剣に学校や子供たちのことを考え、応援されていること、地域が協力して子供たちを育てていこうとされていることを深く理解した。

9月25日、洗心小学校の運動会に他の3人の委員と一緒に出席した。

洗心小学校で行われる最後の運動会ということで、市長、県議員、市議員など多くの方が出席されていた。運動会に当たっては、校長先生を中心とする先生方が、最高のパフォーマンスを発揮させるため、児童の指導や開催日が延期した場合の保護者への経過報告など、万全の準備をされていたと聞いた。

小学生の競技に中学生が参加し、PTAの競技に中高生・一般の方が参加するなど、今まで以上に地域が一体となった運動会が行われた。

人探しの競技では、市長がゴールに向かって2回ほど全力疾走をしているのを見ており、その後の身体の心配をした。小学校最後の運動会であるので20数年前の卒業生であるとか、以前、通学していた児童の保護者などが見学していた。多くの人たちにとって心の拠り所となっていた洗心小学校が無くなるのは、大変残念であり、卒業生の一人として寂しい思いがした。

## 5 報告事項

### (1) 月例報告（各課等）

#### 教育総務課

- ・ 9月30日、教育長と委員の辞令交付式がある。
- ・ 10月3日、教育委員会臨時会議を予定する。
- ・ 10月26日、第2回の総合教育会議の開催が予定される。

## 学校教育課

- ・市内3中学校の体育祭，富里小，浩養小・浩養幼稚園の運動会，洗心小の運動会が行われた。
  - ・9月23日，教育支援委員会を開催した。
  - ・10月1日，洗心小学校統廃合対策協議会が予定される。
  - ・10月3日から平成29年度入学を予定する児童の就学児健康診断を実施する。
  - ・10月，11月にかけて北総教育事務所訪問が行われる。
  - ・日吉台小，根木名小，富里幼稚園，向台幼稚園の運動会が予定される。
  - ・10月12日，印旛郡市特別支援教育振興大会が中央公民館で行われる。
  - ・10月21日，印旛地区教育委員会連絡協議会公開研究会が富里小学校で行われる。
  - ・10月中旬ごろに就学区域審議会の開催を予定する。
  - ・台風により北中学校のサッカーゴールが壊れたが新規購入して対応した。倒木等についても対応済である。
  - ・退勤時間が遅い教職員に対し，健康上の留意をする旨，指導した。  
また，不祥事根絶の一環として，特に交通事故防止のための安全運転についても指導を行った。
  - ・不登校児童生徒への対応は，非行というより家庭の教育力不足等が原因になるケースが多くなっていることについて，学校と教育指導員との家庭訪問，子育て支援・社会福祉部門と協力して行政的支援の対応をしている。
- ### 学校給食センター

- ・9月2日から2学期の給食を開始し，順調である。

## 生涯学習課

- ・10月29日，英語スピーチコンテスト・パフォーマンス発表会を中央公民館で行う。
- ・10月10日，とみさとスポーツ健康フェスタを実施する。

## 図書館

- ・夏休みのため図書館利用者で混み合っている状況が，9月に入り落ち着きを取り戻した。

## 6 その他

### (1) 芸術鑑賞事業の来場者数について

生涯学習課長 木版画展の来場者数は2350人，1日平均156人であ

った。来年度も地元に関わっている先生方に依頼して芸術鑑賞の企画をしていきたい。

## (2) とみさと教育の推進について

教育長 10月から新教育委員会制度となり、委員長と教育長を一本化した新教育長になる。人物は変わらないが制度が新しくなり、何か変わることが期待される。そこで、富里教育の推進 ⇒ つなぐ教育の充実を目指すものである。

学びをつなぐ（学校と学校，教育機能と教育機能），人をつなぐ（学校と地域，学習者と指導者），文化をつなぐ（文化と歴史，富里と世界）という教育推進の視点を持つものである。

算術では $1 + 1 = 2$ であるが，仕事では $1 + 1 \Rightarrow 2 + \alpha \cdot \cdot \Rightarrow 3$ となることもあり，一つの事業と一つの事業をつなぐことで，2以上の成果が得ることができないのではないかと思う。今後，教育委員会各課等で実施する事務事業についてチーム力を発揮して創意工夫で「とみさと教育」を推進していくものである。委員の皆さまから御指摘，御指導をいただきたい。

委員 この構想に示されるように生涯学習の充実はこれからの重要課題であると思うが，現状の人員や予算で実施していくことは大変であるので，それらの確保についての検討が必要ではないかと感じた。

教育長 委員の御指摘のとおり，新規事業を単に増やしていくのではなく，今まで公民館で行っている事業について，少し見直すなど再編し，新しい構想の中で今までの事業を組み込んでいくことで負担増にならず，新たな事業として効果を得る方法を検討している。

委員長 この提案内容について，各課等の基本の部分というものは変わらないのか。

教育長 とみさと教育プランに沿ったものであるので，基本的なものは変わらないと考える。

委員長 今後，各委員において，疑問や意見等が出てきたら御提案をいただくこととする。私事であるが委員長3期3年を終えて，皆さまの御協力を得て務めることができた。深く感謝する。10月からは委員として今まで以上に努力してまいりたい。

## 8 委員長閉会宣言

委員長 以上で平成28年度第7回富里市教育委員会定例会議を終了する。